

---

# 未来工業株式会社

## 2020年3月期第2四半期

### 決算説明資料

	頁
■ 会社概要 .....	1
■ 業績推移 .....	2
■ 2020年3月期第2四半期 決算概要 .....	3
■ 2020年3月期 事業計画概要 .....	10
■ 設備投資と株主還元方針 .....	11

2019年 11月

## ■ 基本情報

商号	未来工業株式会社
本社所在地	岐阜県安八郡輪之内町楡俣1695番地の1
創立	1965年8月
資本金	70億67百万円
従業員数	1,225名（単体 848名）
事業内容	電気設備資材、給排水設備及びガス設備資材の製造並びに販売（プラスチック製品製造業）
事業所	支店:7ヶ所（営業所:27ヶ所） 工場:6ヶ所
業績	連結売上高360億35百万円(2019年3月期) 連結営業利益 39億04百万円(2019年3月期)
連結子会社	神保電器株式会社 ・ 未来精工株式会社 未来運輸株式会社 ・ 未来技研株式会社 未来化成株式会社 ・ 株式会社アミックスコム 株式会社ミライコミュニケーションネットワーク

## ■ 大株主の状況

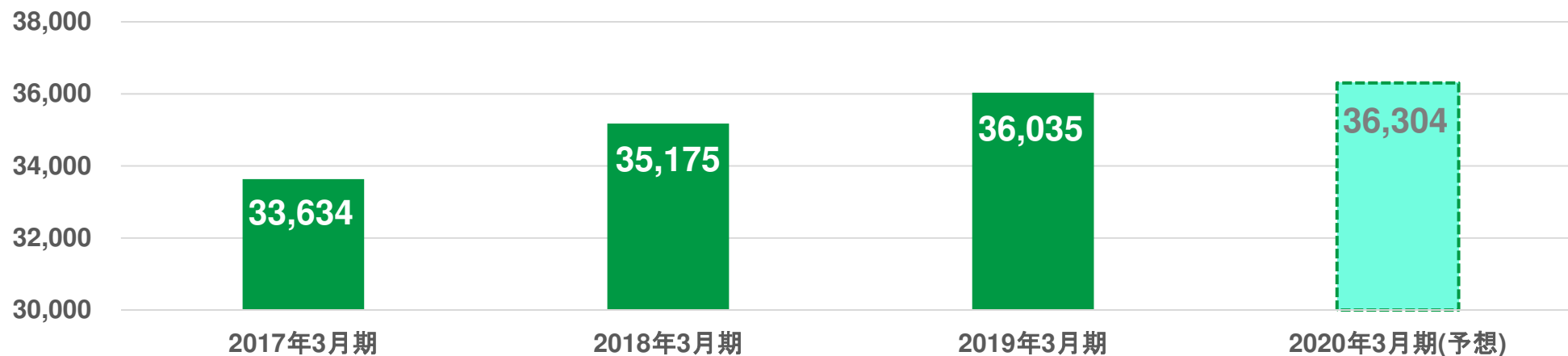
株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
未来A.K.O株式会社	2,376	13.1
名古屋中小企業投資育成株式会社	1,495	8.3
清水琴子	1,194	6.6
未来社員持株会	1,016	5.6
日本マスタートラスト 信託銀行株式会社 (株式付与ESOP信託口・75647口)	837	4.6
山田雅裕	768	4.2
山田智絵	768	4.2
清水陽一郎	725	4.0
大澤千緒	652	3.6
岩田まりも	649	3.6

※上記の他、自己株式7,602千株を保有しております。

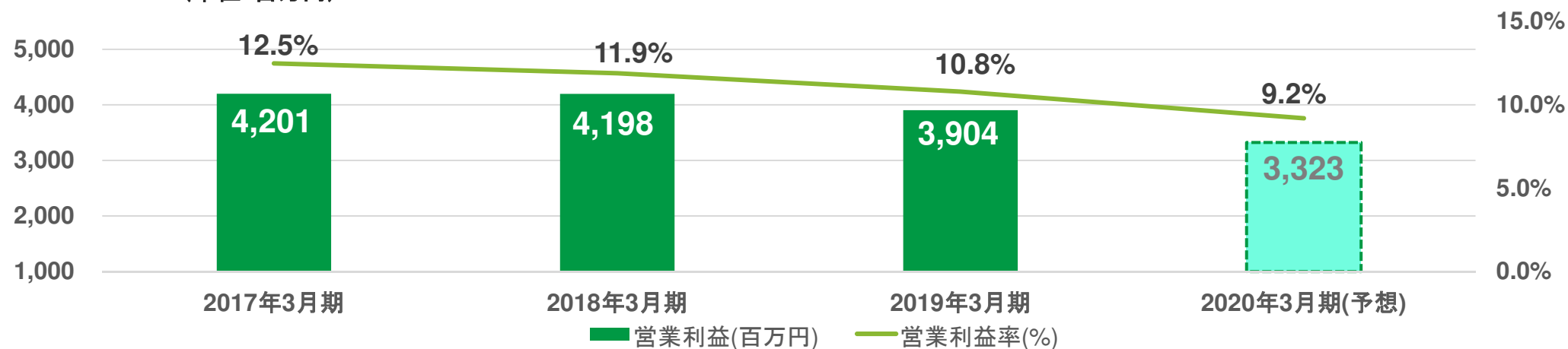
# 業績推移

2020年3月期は増収を目指すも、減価償却費・人件費の上昇等により減益予想。

## ■ 売上高推移 (単位:百万円)



## ■ 利益推移 (単位:百万円)

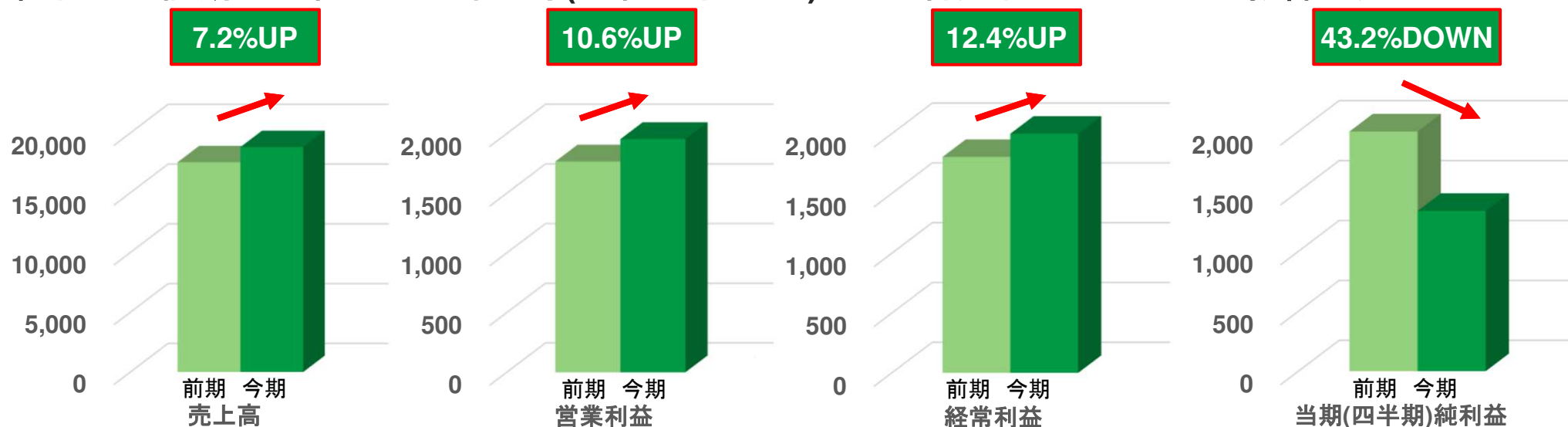


# 2020年3月期第2四半期 決算概要 ～連結業績～

(単位:百万円)

	2019年 3月期 第2四半期 実績	2020年 3月期 第2四半期 実績	2020年 3月期 第2四半期 計画	前期比		計画比	
				増減額	増減率 (%)	増減額	増減率 (%)
売上高	17,544	18,813	18,103	1,268	7.2	709	3.9
営業利益	1,767	1,954	1,607	187	10.6	346	21.6
経常利益	1,806	2,030	1,572	224	12.4	458	29.1
当期(四半期)純利益	2,353	1,337	1,074	△1,015	△43.2	263	24.5

建築工事現場の技能労働者不足に向けた、作業の省力化製品づくり等により過去最高売上更新  
 今年上期の特殊要因として、公立小中学校への冷房空調設備工事の特需あり  
 純利益は前期の自社ビル売却益等(17億47百万円)による特別利益計上による影響で減益



# 2020年3月期第2四半期 決算概要 ～セグメント別売上高～

## 電材及び管材事業



「ミラフレキSS」等



「スライドボックス」等



「硬質ビニル電線管」等

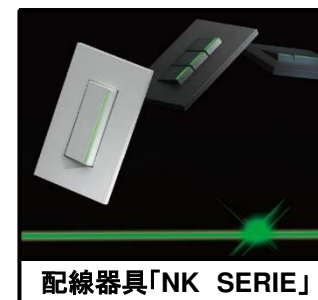


「通気スイスイ」

## 配線器具事業



配線器具「J-WIDE」



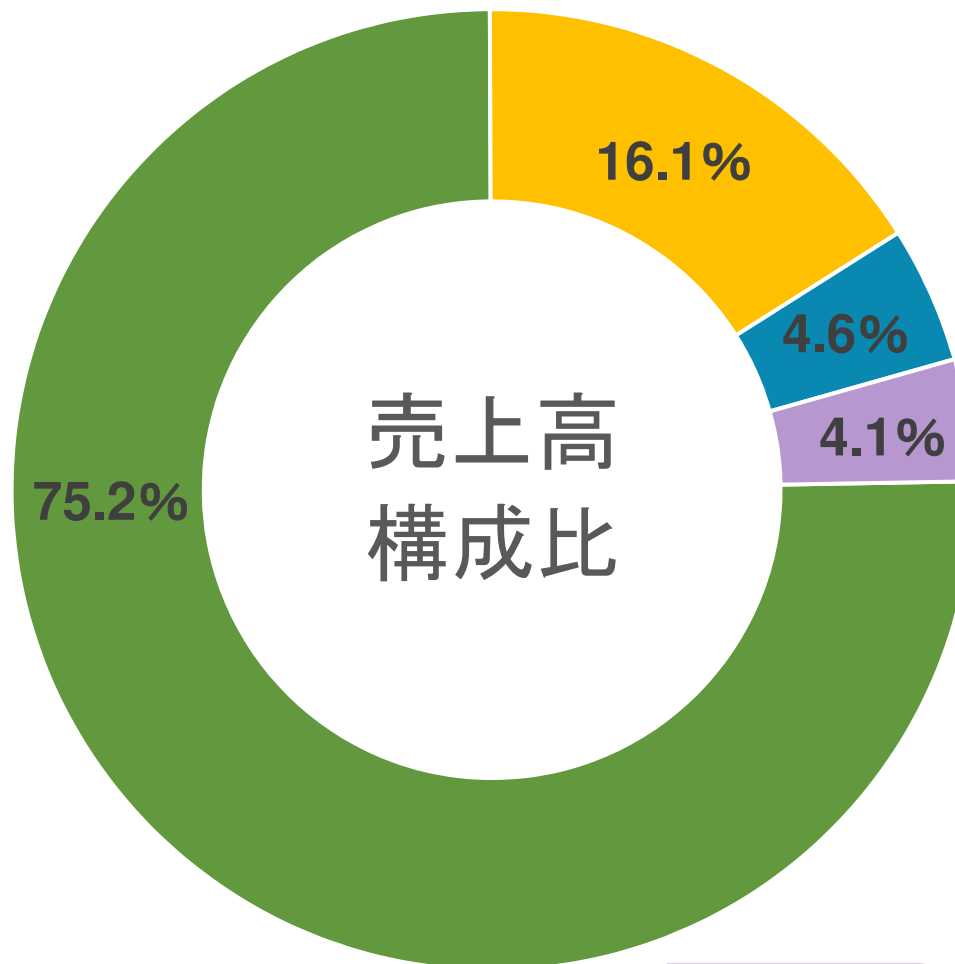
配線器具「NK SERIE」

## 省力化機械及び樹脂成形用金型事業



樹脂成形用機械「巻取機」

## その他の事業



- 電材及び管材
- 配線器具
- 省力化機械及び樹脂成形用金型
- その他

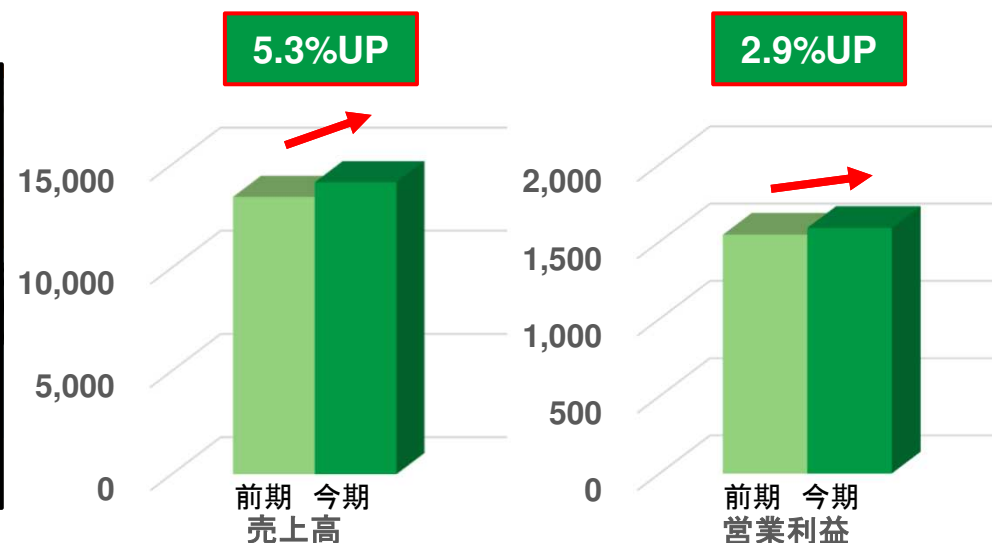
# 2020年3月期第2四半期 決算概要 ～セグメント別業績～

(単位:百万円)

## 電材及び管材事業

	2018年 3月期 第2四半期 実績	2019年 3月期 第2四半期 実績	前期比	
			増減額	増減率 (%)
売上高	13,433	14,141	707	5.3
営業利益	1,545	1,589	44	2.9

公立小中学校への冷房空調設備工事の特需により硬質ビニル電線管「J管」及び附属品が増加  
 施工性に優れた合成樹脂製可とう電線管「ミラフレキSS」及び附属品が増加  
 営業利益では外注加工費増加等があったものの増収効果等により増益



# 2020年3月期第2四半期 決算概要 ～セグメント別業績～

(単位:百万円)

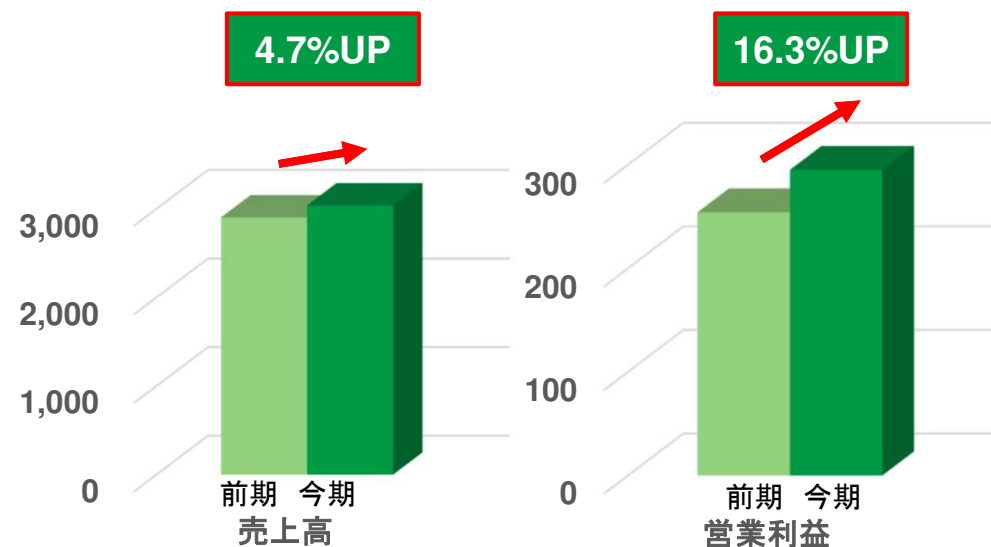
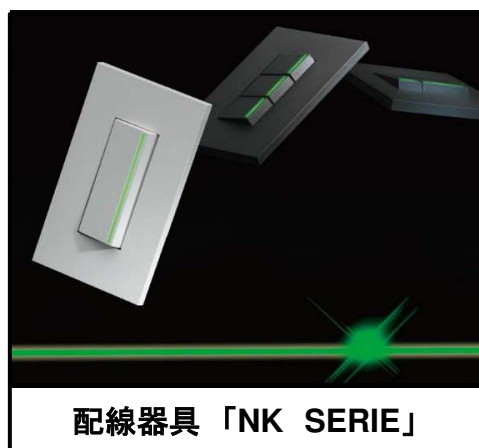
## 配線器具事業

	2018年 3月期 第2四半期 実績	2019年 3月期 第2四半期 実績	前期比	
			増減額	増減率 (%)
売上高	2,904	3,040	135	4.7
営業利益	254	295	41	16.3

意匠性の高い配線器具「NK SERIE」の増加

電材ルートへの活発な営業活動により「J-WIDE」等の配線器具が増加

粗利率の高い商品の増加等、増収効果により増益



# 2020年3月期第2四半期 決算概要 ～セグメント別業績～

(単位:百万円)

## 省力化機械及び 樹脂成形用金型事業



	2018年 3月期 第2四半期 実績	2019年 3月期 第2四半期 実績	前期比	
			増減額	増減率 (%)
売上高	556	860	304	54.6
営業利益	158	240	82	51.6

自動車関連向けの樹脂成形機械が増加  
営業利益は増収効果等により増益

## その他の事業

	2018年 3月期 第2四半期 実績	2019年 3月期 第2四半期 実績	前期比	
			増減額	増減率 (%)
売上高	649	771	122	18.8
営業利益	125	145	19	15.7

データセンターが堅調に推移



# 2020年3月期第2四半期 決算概要 ～貸借対照表の概要～

(単位:百万円)

自己株式の取得(127億74百万円)等により純資産は42,472百万円に減少

## 前連結会計年度

2019年3月20日

**67,253**

<b>流動資産: 43,051</b> ・現金及び預金: 25,580 ・受取手形及び売掛金: 10,671 ・商品及び製品: 3,792	<b>負債: 12,706</b> ・流動負債: 10,453 ・固定負債: 2,253
<b>固定資産: 24,201</b> ・有形固定資産: 15,297 ・無形固定資産: 506 ・投資その他の資産: 8,397	<b>純資産: 54,546</b> ・資本金: 7,067 ・資本剰余金: 9,538 ・利益剰余金: 41,023 ・自己株式: ▲3,184

## 当第2四半期連結会計期間

2019年9月20日

**55,352**

<b>流動資産: 31,973</b> ・現金及び預金: 14,998 ・受取手形及び売掛金: 10,873 ・商品及び製品: 3,588	<b>負債: 12,879</b> ・流動負債: 10,475 ・固定負債: 2,403
<b>固定資産: 23,378</b> ・有形固定資産: 15,311 ・無形固定資産: 460 ・投資その他の資産: 7,607	<b>純資産: 42,472</b> ・資本金: 7,067 ・資本剰余金: 9,538 ・利益剰余金: 41,785 ・自己株式: ▲15,954

# 2020年3月期第2四半期 事業計画概要

当初計画からの変更無し

(単位:百万円)

	2019年 3月期 実績	2020年 3月期 予想	前期比	
			増減額	増減率
売上高	36,035	36,304	269	0.7
電材及び管材	27,412	27,576	164	0.6
配線器具	5,998	6,603	64	1.1
省力化機械及び金型	1,148	1,050	△98	△8.6
その他	1,475	1,614	139	9.5
営業利益	3,904	3,323	△581	△14.9
電材及び管材	3,337	3,208	△97	△3.9
配線器具	622	356	△265	△42.7
省力化機械及び金型	312	136	△176	△56.3
その他	311	271	△39	△12.7
調整額	△679	△650	29	—

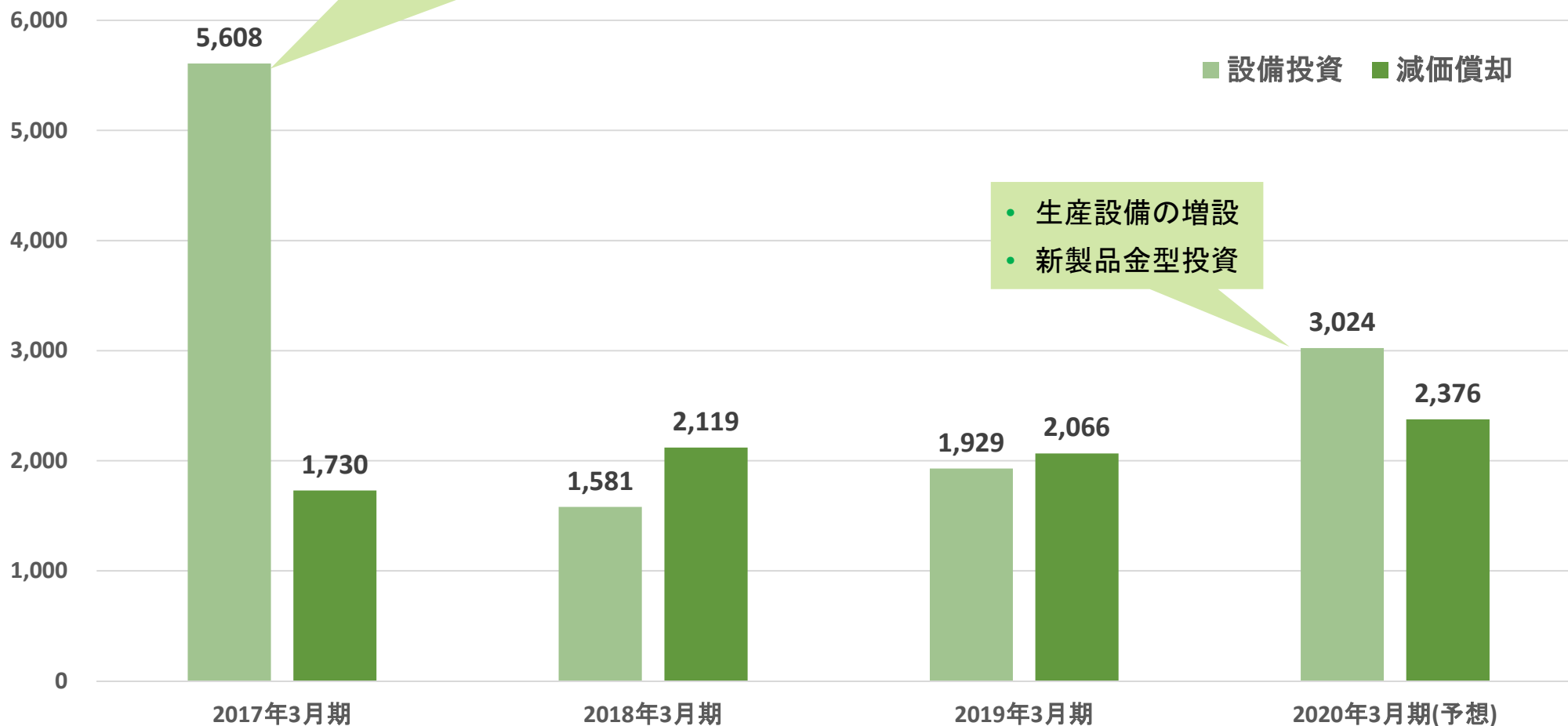
住宅着工戸数の減少懸念はあるものの、売上高の過去最高更新を目論む。  
減価償却費・人件費の上昇等により、減益の見込み。

# 設備投資と減価償却の推移

## 新工場・基幹システム等、大型投資の減価償却をこなす

- 垂井工場を設置(養老工場・未来精工を集約)
- 基幹システムを再構築のためSAPを導入

(単位:百万円)



# 株主還元方針（実績の推移）

業績や財務体質と配当の安定性を総合的に勘案しながら配当水準の向上に努める方針

